

**日本語教育機関教育活動評価**  
**自己点検・評価票**

日本語教育機関名: KIJ語学院 実施責任者: 林文如	点検実施日: 2021年3月15日～2021年3月19日 実施担当者名: 林文如(学院長)、呉本妹己(副学院長)、元村尚美(教務主任)
点検・評価項目	確認・評価
<b>理念・教育目標</b>	
〈理念・ミッション〉 世界の異なった国から集った留学生達に日本語と日本での生活を通して日本の文化を理解してもらい、やがて彼らの国と日本を結ぶ人材として成長して欲しいと願ってKIJ語学院を設立した。今、人類に最も必要とされることそれはお互いの理解である。それぞれの文化を認め違いを拒否したり、責めるのではなく、それを理解し、お互いに人間であるという原点を見つめて歩み寄る。その第一歩をKIJ語学院として少しずつ進めていきたい。それが設立の基本であり理念である。	—
〈教育目標〉 上記の理念を現実のものとするために学生の日本語能力のレベルアップを願い教師は充実した授業を行う。同時に教師と学生、学生と学生が信頼し合える人間関係をつくっていく。聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく学び、日本の大学、大学院、専門学校の授業についていける日本語をマスターし、日本語能力試験N1、N2に合格できる力をつける。	—
〈育成する人材像〉 異文化体験を通じて、日本と出身国との懸け橋となる国際人を育成する。	—
<b>1. 学校運営</b>	<b>確 認</b>
1.1 日本語教育機関の告示基準に適合している。【注】	〔 <input checked="" type="checkbox"/> 〕
<b>2. 入学者の募集</b>	A B C
2.1 教育内容を含む最新、かつ、正確な学校情報を開示している。これらは想定する入学志願者の理解できる言語で行うよう努めている。	● ○ ○
2.2 海外の募集代理人（エージェント等）の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。	● ○ ○
<b>3. 入学者選考</b>	A B C
3.1 入学者の選考に関し、学習能力、勉強意欲、経費支弁能力、日本語能力等について根拠資料で確認する等、適切な方法により確認している。	● ○ ○
3.2 入学者の選考に当たっては、学校関係者（職員等）が面接等を行うよう努めている。	● ○ ○
<b>4. 納付金</b>	A B C
4.1 入学検定料、入学金、授業料その他納付金の金額、納付時期、納付方法、及び学費以外に入学後必要な費用を募集要項等に明記している。	● ○ ○
4.2 関係諸法令に基づいた学費返還に関する規定を定め公開している。	○ ● ○
4.3 上記4.1及び4.2については入学志願者、在籍者及びその経費支弁者の理解できる言語で情報公開に努めている。	● ○ ○
<b>5. 学生支援</b>	A B C
5.1 日本社会を理解し、適応するための取組を行っている。	● ○ ○
5.2 進路指導を適切に行っている。	● ○ ○
5.3 重篤な疾病や傷害及び交通事故のあった場合の対応を定めている。	● ○ ○
5.4 入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている。	● ○ ○
5.5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っている。	● ○ ○

6. 教員	A	B	C
6.1 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容を明確に定めている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.2 教職員の教育力及び支援力強化のための研修等を実施するとともに、他機関の実施する研修会等への参加を促している。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.3 教員評価を適切に行っている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 教育活動	A	B	C
7.1 理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に編成している。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.2 授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.3 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.4 授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.5 理解度、到達度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.6 授業評価を含む教育活動の評価を定期的に行っている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 教育施設	A	B	C
8.1 教室内は十分な照度があり換気がなされているとともに、語学教育に必要な遮音がなされている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8.2 授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8.3 法令上必要な設備等を備えている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 安全・危機管理	A	B	C
9.1 対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.2 感染症発生時の措置を定めている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.3 気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法等を定め、教職員及び学生に周知している。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 法令の遵守等	A	B	C
10.1 法令遵守に関する担当者を定めている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.2 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.3 個人情報保護のための対策をとっている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.4 地方出入国在留管理局、その他関係官公庁、日本語教育振興協会への届出、報告を遅滞なく行っている。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

#### 評価方法

- ・A：「達成されている」あるいは「適合している」項目。
- ・B：「一部未達成」であるが、1年を目途に達成あるいは適合が確実な項目。
- ・C：「未達成」あるいは「適合していない」項目。

【注】この項目には、「告示基準」適合状況点検表(別紙3)の作成が必要です。作成後確認として [ ]欄に「✓」を記入してください。

